

# 病院労組 だより

府職の友号外  
2023年11月6日

11月6日、府職労・病院労組は、「2023年秋季要求書」を提出するとともに、今年の夏から継続交渉となっていた非常勤職員への一時金(ボーナス)支給を求めて団体交渉を行いました。

## 21人が思いを伝える

交渉には、急性期・総合医療センター、国際がんセンター、母子医療センター、はびきの医療センターから非常勤職員を含む21人が参加しました。

交渉の冒頭、病院労組の山本委員長は「これまでも非常勤職員の一時金支給はじめ、待遇改善を求めてきた。非常勤職員は同じ病院で働く職員であり、常勤職員といっしょに病院を支えている。非常勤職員に一時金を支給するよう強く求める」と述べ、病院機構の考え方を質しました。

病院機構は「厳しい経営状況であり、現時点では支給することは困難」との回答をくり返しました。

これに対し、病院労組は「諸手当は大阪府に準ずる」という労使間のルールにも反している

# 府立病院機構は 非常勤職員を差別するな! ボーナスを支給せよ!!



うえ、経営を理由に、非常勤職員だけボーナスを出さないというのは明らかな差別であり、絶対に許せないと、徹底的に追及しました。

参加した全員がどんな思いで仕事をしているかを発言し、あらためてボーナス支給を強く求めました。

病院機構は「検討しているが、現時点では回答できない」との回答を繰り返したため、病院労組は「次回の交渉までに回答せよ」と伝え、交渉を終わりました。

次回の団体交渉は11月14日(火)15時30分より行います。

非常勤職員へのボーナス支給をはじめとする待遇改善、賃金引上げ、スタッフの増員、休暇制度の拡充などの要求実現をめざし、職場から多くの組合員の参加をお願いします。

## 労働組合に加入し みんなで実現しよう

私たちの給料や労働条件は、勝手に良くなることはありません。声をあげ、交渉してこそ実現します。そして、実現したことは全ての職員に適用されます。

みんなの願いをみんなで実現するのが労働組合です。加入する人、声をあげる人が増えれば増えるほど、大きな力を発揮することができます。労働組合に加入していない人は、この機会に加入してください。

府職労への  
加入はこちら



## 【交渉での発言(抜粋)】

### 私にはボーナスがない わかっていても落ち込む

☆病院で非常勤職員の時給引上げがありました。私の職種はありませんでした。その理由を聞くと「優先度の低いものは見送った」と言われ、とてもショックを受けました。10年間働いていますが、この10年間を否定されたように感じました。非常勤職員の待遇を改善してください。(国際がんC、臨床検査技師・非常勤)

☆非常勤と常勤の格差があります。同じ職場で同じ職業をしています。これは人権問題です。ボーナスもない、昇給もない、有給すら取れない状況です。常勤職員には子ども休暇や特別休暇があるのに、私たちにはありません。「考える、検討する」ではなく、ぜひボーナス支給してください。(急性期・総合医療C、看護助手・非常勤)

☆常勤と非常勤の業務は同じです。有給が取れない中で年末年始もがんばって働いていました。一時金は、他の病院でも支給されていると聞きます。府立病院機構では出ない。それは差別だと思います。「検討する、考えている」だけではなく、絶対に出してほしいと思います。(急性期・総合医療センター、看護助手・非常勤)

☆看護助手として働いて10年目になります。ボーナスも退職金もありません。働けど働けど生活は苦しいです。ボーナス支給日には同じ病棟の看護師さんたちは「今日は

ボーナスだ」と言っていて顔がほころんでいます。でも私にはありません。わかっていても、やっぱり落ち



込みます。(急性期・総合医療C、看護助手・派遣)

☆以前、別の病院で働いていました。そのときはボーナスがあり、退職金ももらえました。本当にありがとうございました。でも、それって当たり前なんですよ。府立の病院で働いて4年になりますが、相変わらずボーナスは出ません。退職金もありません。患者さんの下の世話も一度も嫌だと思ったことはありませんし、この仕事を誇りに思っています。どうかボーナスを支給してください。(急性期・総合医療C、看護助手・非常勤)

☆コロナ病棟で勤務し、忙しい毎日を送っています。ヘルパーの配置もなく、すべて看護師が行っていましたが、やっと非常勤のヘルパーが配置され、協力し、支え合って業務をしています。非常勤職員にボーナス支給がないのは差別だと思います。非常勤職員の方とこれからも頑張っていきたいので、どうかよろしくをお願いします。(はびきの医療C、看護師・常勤)

### 非常勤職員も 病院を支える大切な仲間

☆母子センターには保育士が多く働いています。先日、ある保育士の方は「非常勤職員が多く、ボーナスも出ない」という話をしていました。保育士の方がいないと子どもたちに十分かわれませぬ。一緒に働く仲間、子どもたちのためにも一緒に頑張りたいです。(母子医療C、看護師・常勤)

☆いろんな職種の人が病院を支え、患者さんを支えるチームになっています。非常勤職員も大切な仲間の一人です。いなくなったら困ります。「他の病院の状況を知って転職しようか、やめようかな」と思っている」という話を聞くと、すごく悲し

くなります。実際に辞めた方もいます。優秀な人材がいなくなるのは、病院としてもすごい損害だと思います。ぜひ、大幅な改善を早急にお願いします。(国際がんセンター、看護師・常勤)

☆病院の電話番号表を見ても非常勤の医師がものすごく多いことがわかります。常勤の医師よりも早く来て、他のところへバイトにも行っています。それは、ボーナスも出ないし、給料も安く家族を養っていかないといけないからです。待遇があまりにも悪く、バイトにも来てくれない状況もあります。(母子医療C、看護師・常勤)

☆患者相談支援センターで勤務しています。仕事内容も常勤と非常勤の違いはなく、ただ勤務時間数だけが少し違うというだけです。非常勤職員の方々も安心して働けるような職場になってほしいと思います。私たちの職場は非常勤職員の方々がいないと仕事が回りません。本来ならば常勤職員にすべきです。(国際がんセンター、社会福祉士職・常勤)

### 非常勤職員を増やして 安く使うのはおかしい

☆非常勤職員を増やして安い賃金で使って、本当にずるいと思います。本来であれば常勤職員として雇用すべきです。せめて、ボーナス支給とか給料引上げぐらいは、すぐにしてください。(急性期・総合医療C、助産師・常勤)

☆「考えます、考えます」と繰り返していますが、この問題は今に始まったことではありません。私たちは何年も前からずっと言い続けています。考えるだけで何もやってくれていないではないですか。(急性期・総合医療C、看護師・常勤)